

他の諸外国でのコロナ患者の発生を尻目によりやくコロナ禍が落ち着いてきたと思ったが、2022年になって正月が明けた途端に沖縄から始まり、山口、広島、大阪、さらに全国各地にオミクロン株が日々倍々のペースで増加しつつある状況である。

もっとも米国の1日あたり100万人以上の感染者というのと比べると、わが国はワクチンを2回打った割合がほぼ9割に達し、3回目のワクチンもかなり迅速に注射できる状況らしく、飲み薬もすでに配布されていることを勘案すると、新しい変異株が重症化率、死亡率とも低いことを考えるとそろそろ2類から5類に変更していただかないと保健所も疲弊し、社会的な無駄な隔離が必要となるのではないかと危惧している。

北京オリンピックは開催までに1月を切ったが、果たしてどうなるのであろうか。中国政府は恐らく面子にかけて開催するのであろうが、アスリート、報道関係者の入国、取り扱いはずかし大変なことであろう。北京のすぐ隣の天津でもコロナ患者が発生し、1,400万人にPCRをしているが、ゼロコロナの実現はかなり難しいのではなかろうか。

さて、本号の特集は「脊椎脊髄～末梢神経の局在診断update」である。特集を組んだ園生雅弘先生お得意の末梢神経障害と各種脊椎脊髄疾患の鑑別診断、とりわけ間違いない局在診断を臨床症候、電気生理学的な検査を吟味したうえでの画像診断を紹介しているが、取り分け神経超音波検査が私には大変新鮮で、ふだん術中の腫瘍の画像程度しか見ていない小生としては勉強になった。同じ思いをする読者も多いことと思われる。

(飛驒一利)

脊椎脊髄ジャーナル

編集顧問

萬年 徹 高橋 昭 金田清志
小山素麿 小柳知彦 田代邦雄
国分正一 服部孝道

編集委員

山崎正志 (編集委員長)
金 彪 (副編集委員長)
亀山 隆 園生雅弘 高橋敏行
谷 論 筑田博隆 永島英樹
中村雅也 根尾昌志 原 政人
飛驒一利 堀 正明 松山幸弘

Vol. 34 No. 6

(2022年1月31日発行)

毎月1回25日発行

1部定価 (本体2,500円+税)

(配送料別)

年ぎめ予約購読料33,300円+税

送料弊社負担

発行/株式会社 三輪書店
代表者 青山 智

〒113-0033

東京都文京区本郷6-17-9

本郷網ビル

TEL 03-3816-7796

FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>
(担当: 山岸)

印刷所/三報社印刷株式会社

TEL 03-3637-0005

広告申込所/

(株)文栄社

TEL 03-3814-8541

(株)ハイブリッジエージェンシー

TEL 03-3814-0089

本誌の内容の無断複写・複製・転載は著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, TOKYO © 2021.
Printed in Japan

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前、出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。